

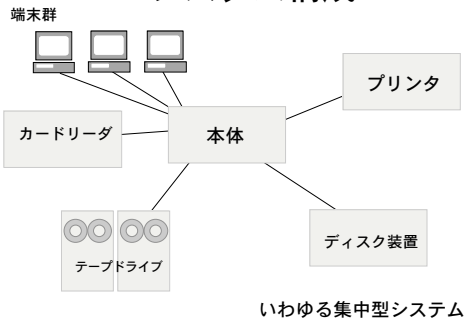
IBMの歴史

- 発明
 - Hard Disk (1956)
 - DRAM
 - RDB (1970 Codd, 1973 System R)
 - Floppy disk (1971)
 - PC with 8088 CPU and DOS (1981)
(8bit CPU の Apple II は 1977, PC-9801 は 1982)
 - RISC (1980 801 minicomputer, 1990 POWER)
- System 360 (1964)
 - メインフレームビジネスで世界を席巻

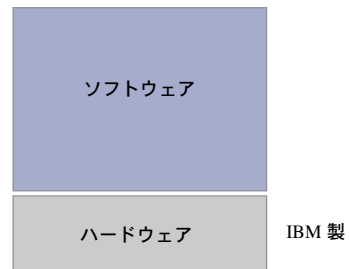
メインフレームビジネス

- 市場シェア 70% を越える「巨人」
- ハードウェアが売上げ（及びシステム導入価格）の大部分を占める
 - ソフトウェア市場はまだ無い（むしろ System360 が作った）
- システム全体が自製
 - 本体、周辺機器、端末、プリンタに至るまでほとんど全てを自社開発

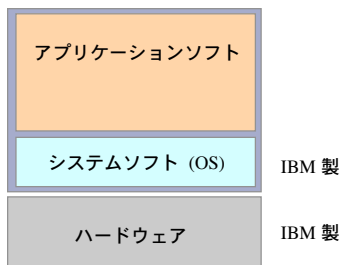
システム構成



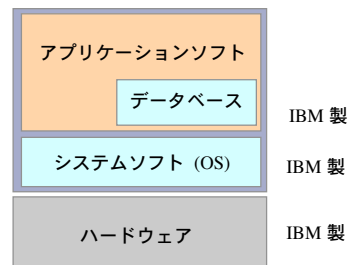
システム構成



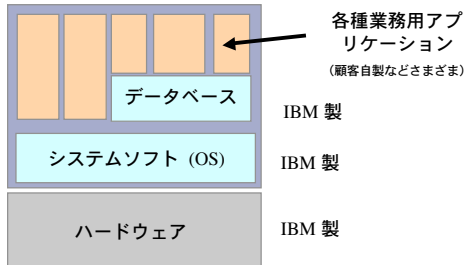
システム構成



システム構成



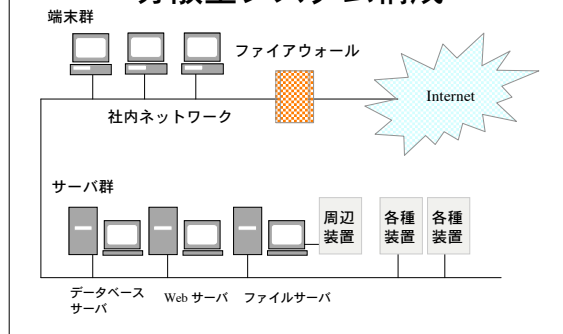
システム構成



システムモデル

- 集中型システム
 - ハード、ソフトの多くがメーカー製
 - メーカー自身、または単一業者で請け負い
- 分散システム ('90s)
 - ダウンサイジングによるコスト削減
 - システムの複雑化 (通信の取り込みなど)
 - オープンプラットフォームへの移行
- SI という業種の存在
 - ソリューションビジネス

分散型システム構成



オープンソースソフトウェアの普及

- アプリケーション
 - Web ブラウザ : Firefox, Mozilla
 - Web サーバ : Apache
- OS、開発環境
 - Linux, BSD
 - Java
- よく知られた利用例
 - Google : Linux
 - Yahoo : FreeBSD
 - MacOSX : FreeBSD
- Internet 周辺での普及が目立つ